

事前評価報告書

山梨県農政部試験研究機関(水産技術センター)課題評価委員会

令和元年8月23日(金)

研究種別	県単(一般分)	
研究課題名	魚食性鳥類対策の効率化	
研究期間	令和2年度～令和5年度	
評価項目		平均点
1 研究の必要性		4.0
2 研究内容の新規性		4.0
3 研究目標、研究計画の妥当性		3.7
4 研究予算、研究体制の妥当性		3.0
総合評点		3.7

[コメント]

養殖業者にとっても魚食性鳥類に対する対策は不可欠であり、本研究の必要性は高い。また、本課題で提案されているドライアイスや防鳥糸などの対策手法はすべて新規に発案または開発継続がなされているものであり、有望な対策と考えられる。一方、研究計画等についてはより具体的な案を策定することが望ましく、とくに高所作業等についてはドローンの活用など、安全性の確保も検討していただきたい。今後、本課題で得られた成果をより全国的に普及していただくとともに、さらにカワウの適正個体数の設定については多方面からの検討も望まれる。